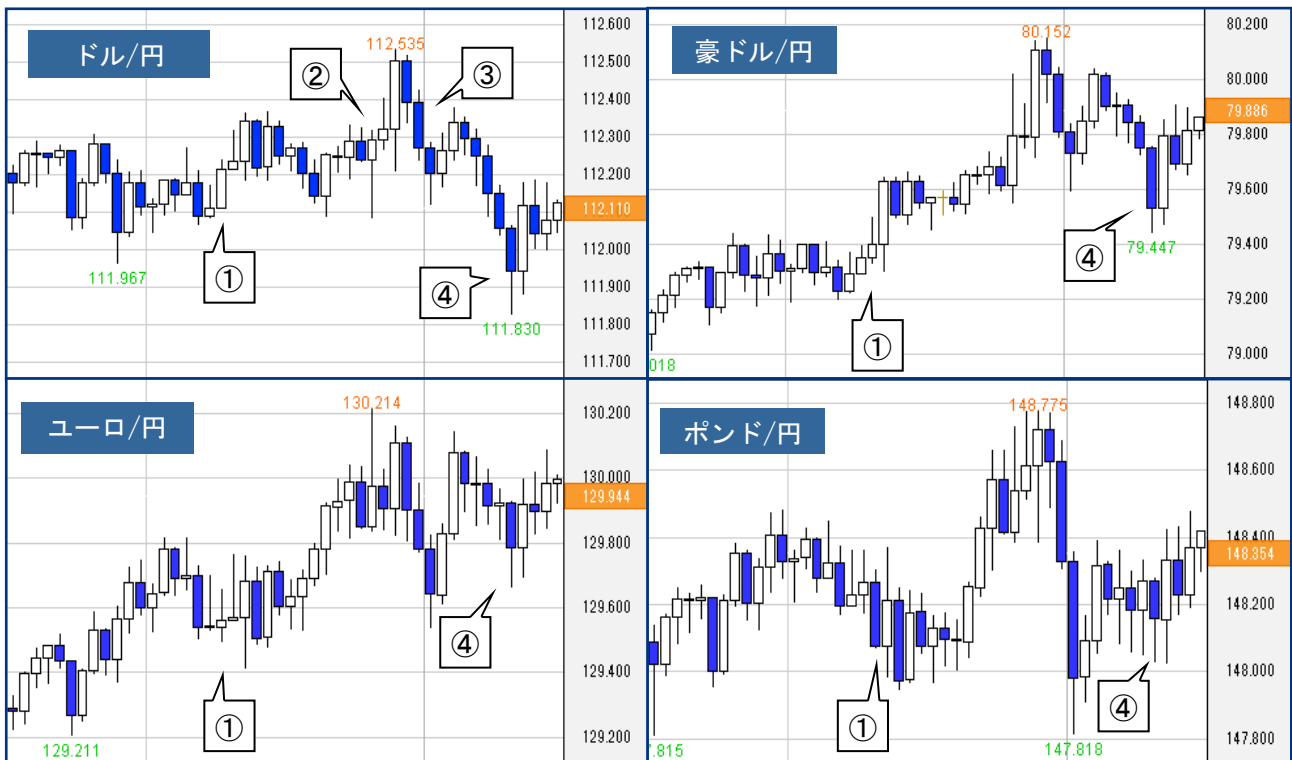


10月12日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、底入れなるか

11日(木)の為替相場



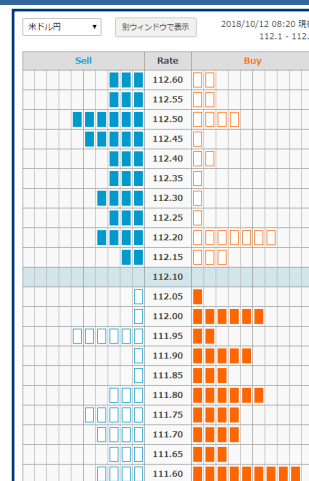
期間 11日(木)午前6時10分~12日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 前日の米国株大幅安の流れを引継いでアジア株が軒並み下落。終値では日経平均が-3.9%、上海総合が-5.2%、台湾加権が-6.3%など、大幅安となった。ただ、リスク回避の円買いは強まらず、ドル/円やクロス円は比較的底堅く推移した。
- ② 米9月消費者物価指数は前月比+0.1%、前年比+2.3%、コア前年比+2.2%となり、いずれも予想(+0.2%、+2.4%、+2.3%)を下回った。これを受けて米長期金利が低下するとドルが売られたものの、長期金利の低下を好感して米国株の先物価格が持ち直したため円売りへと転換した。
- ③ クドロー米国家経済会議(NEC)委員長は「米連邦準備制度理事会(FRB)についてとやかく言いたいとは思わない、彼らは独立している」「彼らは正常な状態に移行しつつある」「パウエルFRB議長は目標通りに進んでいると考える。経済成長がインフレを引き起こさなければならない理由は存在しない」などと発言した。なお、トランプ米大統領はパウエルFRB議長を「解任するつもりはない」としながらも、利上げについて「残念だ、ペースは速すぎ、厳しすぎる」と述べた。
- ④ 一時プラス圏を回復する場面もあったNYダウ平均が再び下落に転じ、一時25000ドルの大台を割り込んで下げ幅を拡大。米長期金利の低下もあってドル/円は111.80円台まで弱含んだが、クロス円はドルストレート(ユーロ/ドルや豪ドル/米ドル、ポンド/ドル)でのドル売りの影響から下げ渋った。

11日(木)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22590.86 ▼915.18	5883.761 ▼166.046	2583.458 ▼142.379	7006.93 ▼138.81	11539.35 ▼173.15
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25052.83 ▼545.91	0.1460% ▼0.0100	2.731% ▼0.017	1.674% ▼0.054	0.518% ▼0.034
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.8484% △0.0063	3.1498% ▼0.0131	70.97 ▼2.20	1227.60 △34.20	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.600-112.800	129.200-130.600	79.300-80.400	147.500-149.000

【ドル/円】

昨日のドル/円は世界同時株安の流れの中で6日続落。ただ、111円台後半で下げ渋るなど下値の堅さも感じられる小幅安の展開であった。こうした動きからは112.00円前後で底入れの可能性も窺えるところだが、そのカギはやはり株価が握っているのだろう。世界の株式市場に落ち着きが戻れば、ドル/円も底入れの公算が高まろう。まずは日経平均や上海総合など、昨日全面安となったアジア株の動向が注目される。また、本日は中国9月貿易収支が発表予定となっている。米国との貿易摩擦の影響は避けられないと見られ、輸出・輸入ともに伸びが鈍化する見通しだ。輸出の大幅な減少などによって中国景気の減速懸念が高まる事がないか注意しておきたい。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
10/12(金)	--	○	(中国)9月貿易収支	+278.9億USD	+194.0億USD
	--	◎	(中国)9月輸出(前年比)	+9.8%	+8.2%
	--	◎	(中国)9月輸入(前年比)	+19.9%	+15.3%
	10:10		(日)日銀国債買入れオペ(1-3年、3-5年、10-25年、25年起)	--	--
	15:00		(独)9月消費者物価指数・改定値(前月比)	+0.4%	+0.4%
	18:00		(ユーロ圏)8月鉱工業生産(前月比)	-0.8%	+0.5%
	21:30		(米)9月輸入物価指数(前月比)	-0.6%	+0.2%
	21:30		(米)9月輸出物価指数(前月比)	-0.1%	+0.2%
	22:30		(米)エバンズ・シカゴ連銀総裁、講演	--	--
	23:00	○	(米)10月ミシガン大学消費者態度指数・速報値	100.1	100.5
	25:30		(米)ポストティック・アトランタ連銀総裁、講演	--	--
	--		G20財務相・中銀総裁会議(～12日)	--	--

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com